

橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 第2回職員研修検討部会 会議メモ

日 時	令和4年11月18日(木)13時30分から16時00分	
場 所	橋本市役所 北別館 会議室(大)	
参加者	堀内 秀雄、平家 利也、田村 亜美、東 美樹、平田 敬二	
	政策企画課 前川、上原	記録：上原

1. 申し合わせ事項

修正案を第6回はぐくむ委員会(12月9日開催)で報告することを確認。

2. 職員協働研修

(1) 目的

- ① 協働の知識を深める
- ② 協働の機運を高める

(2) 対象

- ① 職場研修委員を中心に各所属1名程度(40名)
- ② はぐくむ委員(15名)

(3) 時間

13時30分から16時

(4) 内容

- ① 市長から職員に対して施行後4年の橋本市の自治と協働をはぐくむ条例の『成果と課題』、『現状と今後』についてお話しいただく(15~20分)。
- ② 『職員と市民はどう協働を高めていけばよいか』をテーマに行政の役割・市民の役割に着目して、グループワークを行う(45~60分、発表込み)。
- ③ シンポジウム。参加者は市長、片岡(地域プロジェクトマネージャ)、森田(家庭教育支援チームヘスティア)、家庭教育支援チームヘスティア事務局1名及びファシリテーターとして堀内委員長
- ④ テーマは前向きに協働をやりたいと感じるテーマが良い

(5) その他

- ① 職場研修委員は受講後各所属で内容を共有する。
- ② 研修後全職員対象に協働に関するアンケート調査を実施する。
- ③ アンケートは提言書にもかかわるため、2月上旬ころには実施する。
- ④ この研修の発展型が、3月の報告会となるようにする。
- ⑤ 地域に住む職員がその地域をどうしたいか聞ける場が必要。